

第60回国民体育大会剣道競技結果

28

(成 年 男 子)

第1試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	片山	芦田

平成17年10月26日(水)			第44試合	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	総本数	勝敗
高橋俊昭	岡山	氏名	勝見	鈴木	横田	山根庸	山根大	4	6	
			1 試 合	1 メ 反 相 則 殺	1 コ 反 相 則 殺	1 反 相 則 殺	1 メ 反 相 則 殺			
			2	2 メ 則 殺	2	2	2			
			3	3 ツ 回 回	3	3	3			
		経過	3 反 相 則 殺	3 反 相 則 殺	3 一本 勝	3 反 相 則 殺	3 反 相 則 殺	1	2	X
			2	2 コ 則 殺	2	2	2			
			1	1 回 回	1	1 ド 1 回 回	1			
副審	島本正勝	氏名	芹川	松田	益田	龜井	田邊			
時間			3分43秒	2分07秒	5分00秒	5分15秒	5分00秒			

会場の大きな拍手で迎えられた地元岡山と実力のある強豪熊本との準決勝。先鋒戦、岡山勝見は常に積極的な試合を展開する。一本目、鎧競り合いから切れの良い引き面を先取するも、熊本芹川も負けじと小手に跳び込み五分に持ち込む。激しく攻め合う両者であるが、最後は岡山勝見の豪快な諸手突きが決まり、岡山が先手を取る。続く次鋒戦は岡山鈴木が猛攻し、見事な小手と面を連取し、岡山が試合の主導権を握る。中堅戦、後のない熊本益田は気力を充実させた上段の構えから逆胴を決め、岡山横田を下す。勝負どころの副将戦、開始から熊本亀井が激しく攻めるが決め手なく延長へ。数合後、岡山山根庸の意表をつく引き面が見事に決まり、勝負が決まった。大将戦は、両者風格を感じさせる攻め合いを見せる。数合後、熊本田邊の小手をすりあげて放った岡山山根大の面が見事に決まりそのまま一本勝。4：1で岡山が勝利した。敗れたとはいえ、熊本の戦いぶりは立派であった。